

入間市公共施設最適化基本方針 構成案

- 1 はじめに～公共施設マネジメントとは～
 - ・入間市における公共施設マネジメントの取組について説明する（市長あいさつを兼ねる）。
- 2 基本方針策定の趣旨
 - ・基本方針策定の背景、入間市における公共施設管理運営の現状等について説明する。
- 3 基本方針の位置付け
 - ・公共施設マネジメントにおける本方針の位置づけ、各行政計画との関連性について説明する。
 - ・国の「公共施設等総合管理計画」との関連性について説明する。
- 4 基本方針策定に係る基本的な考え方
 - (1)基本方針のコンセプト
 - ・施設再整備及び効率的保全というハード面と、機能の見直しというソフト面からの最適化であることを明示する。
 - (2)対象施設の範囲
 - ・基本方針における公共建築物と都市基盤施設の取扱いについて説明する。
 - (3)計画期間
 - ・30年間の計画であることを明示する。
- 5 公共施設の現状と課題～「入間市公共施設マネジメント白書」より～
 - (1)市の概要
 - ・市勢、地域区分、人口状況、財政状況、保有資産状況等について、将来推計も含めて説明する。
 - (2)公共施設の現状
 - ・公共施設の現状について、全体状況と施設グループごとの状況を説明する。
 - (3)公共施設の課題
 - ・白書で明らかになった公共施設マネジメントの課題について説明する。
- 6 基本方針
 - ・公共施設最適化の基本的方針について、課題ごとに考え方を説明する。
 - (1)施設機能の見直し
 - ・将来の市民ニーズを想定した、ソフト面の機能の見直しに合わせて施設を再整備する。
 - (2)施設総量の縮減
 - ・機能の見直しなどを踏まえて、施設の適正規模・適正量に合わせて総量を縮減する。
 - (3)施設の適正配置
 - ・機能の見直しなどを踏まえて、地域バランス等を考慮し、統廃合や複合化を進める。
 - (4)効率的・戦略的な施設保全
 - ・戦略的な長期保全計画を策定し、全ての公共施設を効率的に保全する。
 - (5)施設利用の効率性向上
 - ・機能の見直しなどを踏まえて、共用化・共有化など、施設利用の効率性を向上する。
 - (6)既存施設の有効活用
 - ・資産として公共施設の有効活用の方策を示す。
 - (7)一元的なマネジメントの実施
 - ・公共施設を一元的に管理し、効率的・効果的な管理運営に取り組める体制を構築する。

7 公共施設マネジメントに向けたアプローチ

(1)再整備計画の策定

- ・「基本的な考え方」に基づいて公共施設の統廃合や複合化の方針をまとめ、再整備計画策定内容の方向性を示す。

(2)維持管理計画の策定

- ・「基本的な考え方」に基づいて施設保全の方針をまとめ、維持管理計画策定内容の方向性を示す。

(3)市民意見の反映

- ・基本方針、再整備計画、維持管理計画に対する市民意見の反映方法を明示する。

(4)推進組織及び体制

- ・公共施設マネジメントを推進するための組織及び体制について説明する。

8 公共施設マネジメント スケジュール

- ・公共施設マネジメントの実施段階までのスケジュールをまとめる。

9 基本方針策定の経緯

- ・これまでの経緯として、「公共施設マネジメント白書」の作成、「公共施設あり方検討委員会」での検討経過等をまとめる。